

目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	利用者様の余暇活動においての作品等、ホーム内だけでなく、地域の文化祭でも紹介されたなら、もっと輝けるのではないかな。	地域の触れ合い祭り・行事・グループホームだより内等で啓発していく。	余暇活動から興味のあることへの働きかけに努め、全職員と共同で作品を作る。	12ヶ月
2	10	毎月のモニタリングやカンファレンスをしなが、利用者様の状況の変化に即したプランを作成しているプロセスは画期的で期待できるとあるが継続する。さらに洞察能力を身につける。	ケアプランがさらに全職員・ご家族のものになるように理解を深める。	職員が利用者様一人ひとりの状態の気付き・考えを(小さなところにも状態把握ができるように)作成した用紙に書き込んでいく。担当を決め、1ヶ月毎にミーティングなどでモニタリング・カンファレンスをしていく。次に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。